

# 事前評価報告書

総合理工学研究機構運営委員会

平成22年10月8日(金)

研究課題	果実の収穫適期の把握と専用カラーチャートの開発	
研究期間	平成23年度～25年度	
	評価項目	平均点
	研究の背景	3.4
	研究目的の妥当性	3.4
	研究内容の合理性・新規性	3.2
	研究予算の妥当性	2.8
	目的達成の可能性	4.0
	期待される研究成果	3.4
	予備研究の状況	3.8
	<b>総合評点</b>	<b>3.4</b>
<p>果実の果皮色から品質や機能性を加味した収穫適期を判断するカラーチャート研究は、国、大学、他県等においても実施されておらず、山梨県が全国をリードする研究であり、成果が期待できる。そのためには、農家が利用するまでの研究タイムスケールを示す必要がある。試験実施に当たっては、完成したカラーチャートは果実生産現場で採光条件等が著しく異なった状況で使用されるため、安定した収穫適期基準が必要であるとともに、果皮色と味の相関関係等についても明確にする必要がある。さらに、類似品として土色張や葉色張があるが、良い点を参考にして開発してほしい。</p>		